

神戸親和大学

第7回作文コンクール

趣旨

AIをはじめとしたIT技術による情報化の進展には、目覚ましいものがあります。AIが文章を作ってくれたり、ネットで検索すれば、必要な情報だけが手に入ります。こうした中であって、実際に長文の文章を読んだり、自分で書いたりすることが少なくなっています。しかしながら、文章を創作したり、長文の文章を読解したりすることは私たちの生活を豊かにするうえでも、とても役にたつことだと思います。神戸親和大学は、2026年に創立60周年を迎えます。そこで、生徒、学生の皆さんには、本学の先生方から皆さんに読んでもらいたい図書を60冊推薦してもらいました。裏面の一覧から、1冊を選んで、読書感想文を書いてもらいたいと思います。本から与えられる刺激や、深い知識に接して、みなさんの発想したことなどを自由に文章にしてください。みなさんの想像力と、新しい発想で、どんな感想文が出来上がるか、楽しみです。

作文コンクールの内容

(1) 作文のテーマ等

① テーマ

「〇〇を読んで」をテーマに自由作文
皆さんが発想する考えを存分に書いてください。

② 字数（本文） 800～1,200字程度とする。

③ 表彰等：高校生の部、本学学生の部として別に審査する。

〈高校生〉 最優秀賞 1名（図書カード5万円）

優良賞 5名（図書カード2万円）

佳作 10名（図書カード1万円）

〈本学学生〉 最優秀賞 1名（図書カード5万円）

優良賞 5名（図書カード2万円）

佳作 10名（図書カード1万円）

※ このほか特別作品として表彰する場合がある。

(2) 募集期間等

① 応募の締め切り 2025年7月末日（郵送は当日消印有効）

② 発表等 2025年9月14日（日）オープンキャンパス及び本学ホームページ掲載（予定）

最優秀作品は、本学ホームページ掲載（予定）

表彰式 2025年9月14日（日）（予定）オープンキャンパス

(3) 応募方法

① 作文等は、Wordにより作成、または手書きで作成して、メール送信または郵送してください。

作品にはタイトルをつけてください。

※Wordによる作成の場合：A4 縦または横書き

※手書きの場合：原稿用紙 縦または横書き

② 応募の際に作文の末尾に次の事項を記載してください。

・現住所（郵便番号）

・名前（高校生は学校名、学年を記載。本学学生は学年、学籍番号を記載。）

・メールアドレス（表彰等の連絡のため）

・携帯などの電話番号

③ 作品の郵送については『作文コンクール応募』と記載し、郵送先は、以下の問い合わせ先に送ってください。

メールでの送信については件名の冒頭に「【作文コンクール応募】（名前）」を明記し、以下の問い合わせ先に送ってください。

(4) 注意事項

Chat GPTなどの生成AIは使用しないでください。

問い合わせ先

〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1

神戸親和大学 学長室事務室 作文コンクール担当(平日9:00-17:00)



078-591-2897



kikaku@kobe-shinwa.ac.jp

推薦図書一覧

書名	著者	出版社	書名	著者	出版社
生成AIで世界はこう変わる	今井 翔太	SB新書	世界の教育はどこへ向かうか	白井 俊	中央公論新社（中公新書2844） 2025年
スマホはどこまで脳を壊すか	榊 浩平	朝日新書	学校行きたくない 不登校とどう向き合うか	榎本 博明	平凡社新書
ストレスに負けない生活	熊野 宏昭	ちくま新書	「嘘をつく」とはどういうことか 哲学から考える	池田 喬	ちくまプリマー新書
自分にやさしくする生き方	伊藤 絵美	ちくまプリマー新書	「叱れば人は育つ」は幻想	村中 直人	PHP新書
ことば、身体、学び 「できるようになる」とはどういうことか	為末 大 今井 むつみ	扶桑社新書	人生に意味はあるか	諸富 祥彦	講談社現代新書
心の傷を癒すということ	安 克昌	角川ソフィア文庫	人間はどこまで動物か——新しい人間像のために	ボルトマン	岩波新書
三四郎	夏目 漱石	岩波書店・岩波文庫 ほか	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー	ブレディみかこ	新潮社 2019年刊
古寺巡礼	和辻 哲郎	岩波書店・岩波文庫	眠れる美しい生き物	関口 雄祐著	エクスナレッジ 2019年刊
山中教授、同級生の小児脳科学者と子育てを語る	山中 伸弥 成田 奈緒子	講談社+α新書	センスの哲学	千葉 雅也	文藝春秋
学ぶ意欲の心理学	市川 伸一	PHP新書	キャッチャー イン ザ ライ	J.D. サリンジャー	白水社
詩のころを読む（岩波ジュニア新書9）	茨木 のり子	岩波書店	デジタル脳クライシス	酒井 邦嘉	朝日新聞出版（朝日新書）
河童・或阿呆の一生	芥川 龍之介	新潮社（新潮文庫）	なぜかいじめに巻き込まれる子どもたち	川上 敬二郎	ポプラ社（ポプラ新書）
読まれる覚悟	桜庭 一樹	ちくまプリマー新書	自閉症の僕が跳びはねる理由	東田 直樹	角川文庫
批評理論入門	廣野 由美子	中公新書	ケーキの切れない非行少年たち	宮口 幸治	新潮新書
街場のメディア論	内田 樹	光文社新書	学力喪失——認知科学による回復への道筋	今井 むつみ	岩波新書
天才による凡人のための短歌教室	木下 龍也	ナナロク社	知らないと恥をかく世界の大問題15	池上 彰	角川新書
老人と海	ヘミングウェイ	新潮社、2003	すみっコぐらしのお友だちとなかよくする方法		主婦と生活社
読書からはじまる	長田 弘	NHK出版、2001	「好き」を言語化する技術 推しの素晴らしさを語りたいのに「やばい！」しかでてこない（ディスカヴァー携書）	三宅 香帆	ディスカヴァー・トゥエンティワン
なつかしい本の記憶 一岩波少年文庫の50年	岩波書店編集部	岩波書店、2000	女たちのポリティクス 台頭する世界の女性政治家たち	ブレイディみかこ	幻冬舎新書
〈自分らしさ〉って何だろう?: 自分と向き合う心理学	榎本 博明	筑摩書房（ちくまプリマー新書）	スポーツは人生に必要ですか	森林 貴彦 為末 大	早川書房
聞く技術 聞いてもらう技術	東畑 開人	筑摩書房（ちくま新書）	最新のスポーツ科学で強くなる！	後藤 一成	筑摩書房
一生モノの英語練習帳—最大効率で成果が上がる	鎌田 浩毅 吉田 明宏	祥伝社新書	なぜ働いていると本が読めなくなるのか	三宅 香帆	集英社新書
英語アレルギーの治し方	松本 道弘	ワニのNEW新書	学校とは何か: 子どもの学びにとって一番大切なこと	汐見 稔幸	河出新書
トークの教室 「面白いトーク」はどのように生まれるのか	藤井 青銅	河出書房新社	新版議論のレッスン	福沢 一吉	NHK出版新書
話し合いの作法	中原 淳	PHP研究所	行動分析学入門・ヒトの行動の思いがけない理由	杉山 尚子	集英社新書
バッタを倒しにアフリカへ	前野ウルド 浩太郎	光文社	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	新潮新書
言語の本質-ことばはどう生まれ、進化したか	今井 むつみ 秋田 喜美	中央公論新社	運動脳	アンデシュ・ハンセン	サンマーク出版
国道沿いで、だいじょうぶ100回	岸田 奈美	小学館	世界最高峰の研究者たちが予測する未来	山本 康正	SB新書
教育について工藤勇一先生に聞いてみた	工藤 勇一	学研			
不合理だからうまくいく: 行動経済学で「人を動かす」	ダン・アリエリー (著) 櫻井 祐子 (翻訳)	ハヤカワ文庫			
悪意の心理学 悪口、嘘、ヘイト・スピーチ	岡本 真一郎	中公新書			
人生一冊の絵本	柳田 邦男	岩波書店（岩波新書1828） 2020年			